

## シリーズ「放課後子ども教室推進事業」

(初中教育ニュース (初等中等教育局メールマガジン掲載))

### 【第29回】

#### 運動遊びの楽しさを体感する「日吉東小学校子どもスポーツ教室」

熊本県熊本市立日吉東小学校長 長野 了一

日吉東小学校では、課業日の放課後(月に3回程度)に、運動場を主な活動場所として「日吉東小学校放課後子どもスポーツ教室」を開設しています。参加は、3年生の希望者で、平成21年度は38名(学年91名)の参加です。活動時間は、4年生以上が参加するクラブ活動や委員会活動の時間に合わせて、1時間程度行います。活動日及び時間をクラブ活動等の日・時間に合わせて設定したのは、クラブ活動等終了後の4~6年生と一緒に帰宅するので、安全・安心が確保できるためです。指導者は、学習アドバイザーとして大学生2名と安全管理員として総合型地域スポーツクラブより2名程、また、コーディネーターとして教育委員会から1名の計5名のスタッフで活動しています。

もともと、運動遊びに親しむ機会と健康体力の育成を願って「にこにこランクラブ」として学校で実施していました。運動技能を高めるのではなく、運動能力の差をのみこむ運動遊びの楽しさを経験することを目的として行っていました。その目的等を引き継ぐ形で、放課後スポーツ教室として現在活動しています。

遊びが面白い、体を動かすことが楽しいと、毎回の参加率は90パーセントを超えています。当初、学習アドバイザーが大学生ということで、子どもが近くに感じて、安全面で注意しなくてはならないこともありましたが、今ではスタッフの連携・協力とアドバイザーの熱心さでスムーズに活動しています。

運動遊びの楽しさを体感した子どもたちの多くは、4年生になると学校部活動や総合型地域スポーツクラブに参加しています。また、安全管理員は地域の方で、一緒に活動するので関係が深まり、学校外でも気持ちよい挨拶ができていると聞きます。

スポーツ教室に参加することで、健康体力の向上や運動に対する好意的な態度、そしてコミュニケーション能力の高まりなど、心身ともに豊かな子どもが育っています。今後とも「日吉東小学校放課後子どもスポーツ教室」の活動が、子どもたちの豊かな発育・発達に繋がるよう願っています。

(初中教育ニュース (初等中等教育局メールマガジン) 第126号に掲載)